

～ウイズ便り～

令和5年7月号

じめじめとした暑さから、輝く太陽がより一層まぶしく、暑さも厳しい季節になってきました。自宅近くの畑では、夏野菜がぐんぐん成長しており、保育園の園庭では、ひまわりが茎葉を広げて旺盛に生育し、子供たちが背比べをしながら、毎日ひまわりの成長を楽しんでいます。

季節の野菜から栄養を吸収し、暑さに負けない体力、免疫力をつけ、夏風邪、夏バテを予防していきたいですね。



介護の現場から・・・シリーズ～介護すること、されること～ (33) ウィズ便りがつないだご縁

70歳のBさんは若い頃から市民マラソンに参加したり、水泳をしたりと、身体を動かすことが好きな方で、お父様、お兄様と3人で暮らしています。

令和3年2月、脳出血を発症しご入院、懸命にリハビリをされましたが、左上下肢に麻痺が残りました。退院後は施設に入所され、コロナ禍の面会制限でご家族とも会えず、一番辛い時期を過ごされました。令和3年11月に自宅に戻った後は、ほとんど外出せず、麻痺のない足と手で車いすを操縦し、室内を移動していました。

そんな時に、テレビ番組でコギー（足漕ぎ車いす）を目にし、両足でこげる車いすに乗り、自分の力でペダルを漕いで車いすを動かしてみたい、麻痺のある左足を動かすことでリハビリになるかもしれない、コギーを試乗してみたい、と思われました。

しかし、コギーを用意できる福祉用具事業所がなかなか見つからず、諦めかけていた頃、ウィズ便りでコギーを利用している方の体験談を読まれた担当ケアマネジャー様から、弊社へ相談のご連絡をいただきお試し頂くことになりました。

Bさんは驚くことに、初めて試乗した日から右足で力強くペダルを踏み込み、漕いだ勢いで麻痺側の左足も動き、ゆっくり室内を移動することができました。しかし、左足の股関節が硬くなっている為、ペダルを漕ぐごとに左足が外転（外側へ向く）し、コギーのタイヤに足が当たってしまうことが判明しました。そこで、付属品のレッグアシスト（伸縮性のあるバンド）を追加し左足に装着することで、外転することなく利用できるようになりました。



※レッグアシスト
(メーカーHPより)

コギー導入当初は方向転換する時のハンドル操作や、室内の段差乗り越え時のスピード調整等、慣れない操作に戸惑っていたBさんですが、日々の努力で徐々にコツをつかみ、室内のみの利用から、屋外でも利用されるようになり、週2回程自宅近くの公園まで行かれるなど、移動距離も少しづつ長くなっていきました。

また、訪問リハビリの前には30分間コギーを漕ぎ、足を動かしリハビリの準備運動をすることも日課になりました。そうすることで、左足を出す幅が大きく、動かしやすくなり、足も軽くなったように感じておられます。入院中のリハビリでは、介助者に後ろから両手でしっかり腰を支えて貰いながらの歩行でしたが、今では装具をつけ、四点杖や平行棒を利用し、介助者の見守りの中、ご自分の力で歩行訓練をされています。

最近はコギーで近くのスーパーマーケットへ行き、様々な商品をご自分で見て、買い物することを楽しみにされており、また、知らない方から「リハビリ頑張ってください」と声をかけて貰うことも励みになると話されています。

退院後はご自宅で過ごすことの多かったBさんですが、コギー導入後はリハビリに意欲的に取り組み、活動範囲を広げておられます。今後はデイサービスへ行く際にもコギーを利用し、施設内の移動もご自身で行いたいと、さらなる機能回復を目指されています。



ウィズ便りをきっかけに新たな福祉用具に出会い、Bさんのリハビリの後押しになったこと、目に見えて歩行能力がアップしていること、そして外出を楽しめていることは福祉用具専門相談員として、とても励みになります。

今後もBさんがより活動的に、そしてご家族との生活を継続できるよう支援させていただきたいと考えています。

作業療法士・フッチー先生のためになるつぶやき 摂食嚥下（せっしょくえんげ）とは

食べたり、飲み込んだりすることを摂食嚥下といいます。

食べ物を見てから、咀嚼（そしゃく）して、飲み込みやすいかたまり食塊（しょっかい）を作る過程のことを「摂食」といいます。そして、その食塊がのどを通って胃に送られることを「嚥下（えんげ）」といいます。

さて、私も最近、食事中にむせることがあります。早食いの習慣や一口の量が多いことが、むせる原因にもなっているようです。皆様は、飲み物を飲み込む際にむせたりすることはないでしょうか？むせることが多くなったという方は、加齢や病気によって、飲み込むことである嚥下がしにくくなっている可能性があります。特に液体は、流れるスピードが速く、まとまらない性状が嚥下しにくいものだからです。流れるスピードが速いことにより、口から摂取した液体は、嚥下反射（いわゆる「ごくん」のこと）が生じる前に気管側へ流れ込みやすくなります。つまり誤嚥（ごえん）するリスクが高くなります。

むせの対策として、①むせが生じる食べ物を避ける ②ゆっくり食べる ③1口量を少なくする ④軟らかいものを食べる ⑤水分にとろみをつける、などがあります。

むせる人はとろみをつけることで 食べ物や飲み物の流れを遅く、まとまるように性状を調整して、誤嚥のリスクを軽減させることができます。（誤嚥予防に効果）

今回は、とろみ剤をご紹介致します。

とろみ剤は食べ物や飲み物に加えて混ぜることで、温度に関係なく適度なとろみをつけ、食べ物を飲み込みやすくすることができる食品です。とろみ調整食品を利用される場合は、必ずかかりつけの医師や栄養士にご相談の上、ご使用下さい。

今月の
PICK UP
商品



14g × 14包

定価1,004円
(税込)

さっとなじんでダマにならない

液体とろみ かけるだけ

ダマにならず、簡単に料理や飲み物にとろみをつけられる、とろみ調整食品です。直接料理に使える液体タイプなので、簡単・すぐに混ざり、料理の見た目や食感を損ないません。また追加してもダマにならず、とろみの再調整が簡単にできます。

※旭区ショールームではサンプル品をご用意しております。

つるりんこQuickly



3g × 50本

定価1,242円 (税込)

300g

800g、2kg入りもございます

定価1,490円 (税込)

飲み込みやすいつるりんこに仕上がります。
ダマになりにくく、サッと溶けます。
温かいものにも、冷たいものにもトロミ付け可能。

熱中症対策に！

meito
ウェルタート

ウォーターメイト 水分と電解質を
手軽に補給



からだにやさしい水分補給飲料

水に溶かすタイプの粉末飲料です。

一般的なスポーツドリンクと比べ、カロリーと
塩分を抑えめにし、甘さが後を引かないスッキリした
風味なので、ゴクゴクおいしく飲んでいただけます。

大容量 30L分

特別販売価格1,296円 (税込)
※とろみ剤ではございません。
とろみもついておりません。
ご注意ください。

数量限定
特別価格



お問い合わせ先 ~お気軽にお問い合わせください~

株式会社 ウィズ

本社・吹田

〒564-0042

大阪府吹田市穂波町19-25

LINE公式アカウント→



大阪西営業所

〒550-0014

大阪市西区北堀江4-17-13

オンラインショップ→



旭区ショールーム

〒535-0013

大阪市旭区森小路2-2-13

06-6310-6262

東大阪センター

〒577-0012

東大阪市長田東3-2-2

06-6536-9970

東住吉営業所

〒546-0013

東住吉区湯里2-18-11-101

06-6955-6400

横浜営業所

〒232-0056

横浜市南区通町2-33-2-102

06-6748-8688

京急上大岡店

〒233-8556

横浜市港南区上大岡西1-6-1-7階

06-6707-0788

03-5821-8572

045-730-6255

045-848-7297